

## 「現代 TOKYO 怖話」

『写真撮らせてもらっていいですか？』

▼シナリオスタイル

▼キャッチセールス

### ■竹下通り

男「すみません、一枚だけ写真撮らせてもらっていいですか？」

私「は？」

男「僕、カワイイ子とか個性的な子とかの写真撮らせてもらって、雑誌とかに持ち込んでるんですよ」

男のスマホには、ファッション誌に掲載されているような可愛い女子たちの写真が写っている。

私「私ですか？」

男「ぜひ！お願いします！」

♪パシャ！

男「めっちゃいい顔！どうしようかな…名刺渡しちゃおうかな」

と、男はもったいぶりながら名刺を差し出す。

男「ウチの会社、モデルのプロダクションで、雑誌の読モさんもかなり所属してるんだけど…そういうのって興味ある？事務所すぐそこだけど、ちょっとだけ話聞いてもらっていい？」

### ■事務所

男「ってことで、雑誌とかテレビとかの仕事を登録モデルさんに紹介してるのね。どう？登録だけでもしてみない？」

私「でも親に相談しないと…」

男「たださ、ウチの読モさんたちって、雑誌デビューまでは親とか友達には内緒にしてて、ドーンとサプライズする人がかなり多いよ。みんなスゴイ驚くらしいよ」

私「うーん。やってみようかな」

男「OK！これが登録書類ね。とりあえずここに名前と住所と電話番号だけ書いて？難しいことは後で詳しく説明するから」

と、言われるがままにサイン。すると男から……………。